

ブルネスキの作品巡り(フィレンツェ)

捨子保育園

捨子保育園 [\(クリックしてビデオを見る\)](#)



左手を見たところ/現在はホテルとして利用されている



右手を見たところ/こちらは美術館として利用されている



ブルネレスキ設計の捨子保育園(1445年)はそれまでのロマネスク、ゴシック様式から脱却し、古代ギリシャ・ローマ風の建築各要素に厳格な比例関係、調和を求めるルネッサンス様式の先駆けとなった作品



近づいて見たところ



アーケードを見上げたところ



こんな塩梅



サン・ロレンツォ聖堂、旧聖器室

これはサン・ロレンツォ聖堂で旧聖器室(1428年)もブルネレスキが設計している/南側から見たところ

[\(クリックしてビデオを見る\)](#)



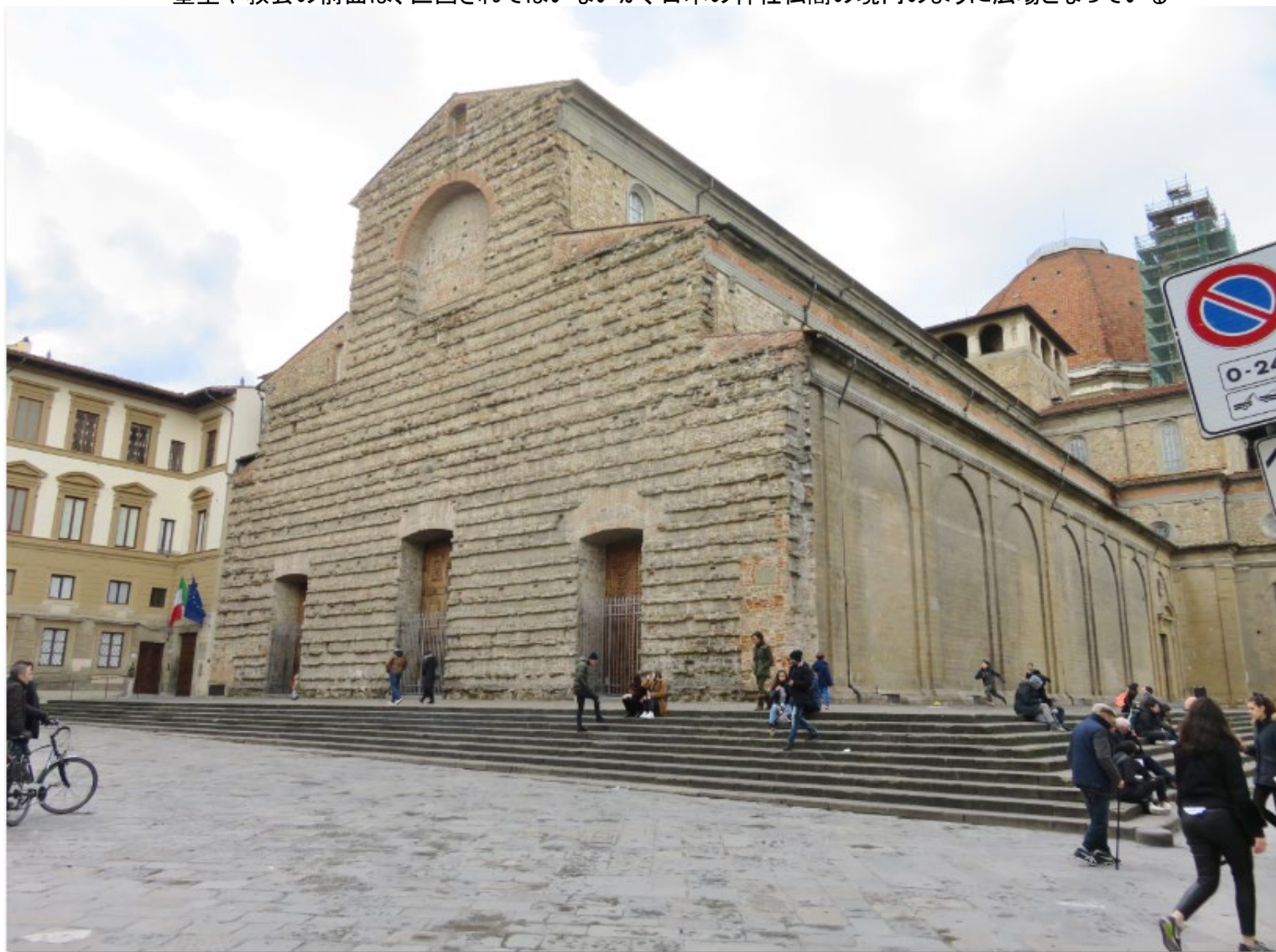
上部をアップで見るところ



右手を見たところ



聖堂や教会の前面は、区画されてはいないが、日本の神社仏閣の境内のように広場となっている



右手後方を見たところ



その後方から前面方向を見たところ



背後(北側)から見たところ



サン・スプリト聖堂

前方がサン・スプリト聖堂/前面はやはり広場となっている/北側から見たところ [\(クリックしてビデオを見る\)](#)



ブルネレスキ設計のサン・スピリト聖堂(1445年～1482年)



こういうファサードの輪郭が好まれているのであろうか



サンタ・マリア・デル・フィオーレ大天蓋

これはミケランジェロ広場から見たブルネレスキ設計のサンタ・マリア・デル・フィオーレ大天蓋(1420年～1461年)



アップで見たところ/いわゆるフィレンツェ大聖堂のクーポラ/ブルネレスキはドームの建設を当時は無理とされていた仮枠の構築なしに行った

